

英語I（初級英語読解） -日常会話に役立つ表現をマスターしよう-

単位数		ナンバリングコード	
2		DFL101	
 	教員名	四戸 聡美	
	専門	英語教育、第二言語習得論（個人差要因研究）、ICT教育	
	出身校等	北海道大学大学院 国際広報メディア・観光学院 博士（学術）	
	現職	北海道情報大学 経営情報学部 システム情報学科 講師	
授業形態 前期印刷授業・後期印刷授業			
授業範囲 教科書の内容すべて		試験範囲 授業範囲すべて 【印刷授業：試験時参照許可物】 一切自由 ※ただしWebページ（通信教育部POLITEを除く） と生成系AIの参照は不可とする。	
科目の概要 この授業では、海外旅行に行った際に遭遇する場面を想定して、主に英語の会話表現、リスニング活動、リーディング活動をベースとして学びます。使用する教科書は、アメリカでの日々の生活の様子をリアルに体験できる作りになっています。実際的なコミュニケーションに役立つ「生きた英語」を身につけましょう。			
授業における学修の到達目標 1. 日常的な英語の会話表現を理解し、活用できる。 2. ネイティブスピーカーの話す英語（英語の音声）を正確に聞き取ることができる。 3. 英語の文章の内容を正確に読み取ることが出来る。			
講義の方針・計画 第1回：Unit 1 機内 第2回：Unit 2 到着 第3回：Unit 3 ケイトと再会 第4回：Unit 4 自由の女神 第5回：Unit 5 メトロポリタン美術館 第6回：Unit 6 レストラン 第7回：Unit 7 ミュージカル 第8回：Unit 8 体調不良 第9回：Unit 9 スーパーでの買い物 第10回：Unit 10 スポーツ観戦 第11回：Unit 11 ワシントンD.C.へ～ケイトとお別れ～ 第12回：Unit 12 ホテル			

講義の方針・計画
第13回：Unit 13 ホワイトハウス 第14回：Unit 14 大学訪問 第15回：Unit 15 帰国
準備学習
印刷授業は、教科書や学習用プリントなどを基に自学自習で学習を進めますが、授業範囲の内容の他に、教科書の内容全体を2単位で90時間かけて学習することを目安としています。 わからない用語や内容は、参考文献等で検索することが準備学習として必要になります。
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック方法
印刷授業は、提出されたレポートについて講評を付与して返却します。
成績評価の方法およびその基準
Moodle試験：100%
教科書
書名：Let's Go Abroad! - Takeshi's journey to the U.S. 著者名：Hiroko Nishikage, Etsuko Haginoya, Masaaki Tamura, Thomas Dillon 著 発行所：Cengage Learning ISBN：9784863124448
参考書
なし
その他
なし
試験期間
シラバス検索画面トップページ (https://syllabus-tsushin.do-johodai.ac.jp/) 下部の「2025学年暦」を参照
学習プリント
あり
教職科目
関連受講科目
なし
担当教員の実務経験
なし